

こがねまる かな
小金丸 佳奈



冬晴れの
澄み渡る青空の下、
麦畑の前で
撮影しました！



取材風景



車で20分ほど走ると
JA糸島産直市場
「伊都菜彩」があります

< 経営概要 >

- 所在地：福岡県糸島市志摩御床
- 経営品目：水稻22ha、麦26ha
- 労働力：本人、両親
(繁忙期は3～6人雇用)

経歴

大学の法学部を卒業後、IT通信系会社に8年勤務したのち、親元就農。
令和2年から代表となる。



九州の がんばる 女性農業者

ある日のスケジュール

6:00	起床、家事
8:40	保育園送迎
9:00	作業開始
13:00	昼休憩
14:00	作業再開
17:30	作業終了
18:00	保育園送迎
19:30	夕食
22:30	事務作業等
23:30	就寝

地域の仲間と共に

大学卒業後は就職したが、代々続く農家が継続か廃業かという岐路に立った時、父親が規模拡大や設備投資等を行っていたことを知っていた佳奈さんは、「その思いを無駄にしたくない」と就農。JA糸島の青年部にて初めての女性メンバーとして所属し、若手農業者の一員として糸島地区の農業を守っている。年齢が近いメンバーが多く、情報交換や農業に関する相談も気軽にできる。



ふるさとの農地を守る

佳奈さんが主となって水稻22ha、麦26haの営農を行っている。地域の農地の受け手となり、大型機械も乗りこなす。女性農業者向けの農機具については、「カラフルさはテンションが上がるが、効率の面では物足りない」と笑う。



令和3年9月には
JA糸島の広報誌
にも登場！

今後の展望

法人化を検討している。今はまだ学んでいる段階でインプットの期間である。自分の色は出せていないと感じているが、日頃から10年はやってみないと一人前になれないと思っている。父親から経営を引き継ぎ5年が過ぎた今、「今後5年は目の前のことを着実にこなして、知識・経験を蓄えていきたい」と話す姿はとても頼もしい。自分らしい色を出せるように今後も佳奈さんの挑戦は続く。